# 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

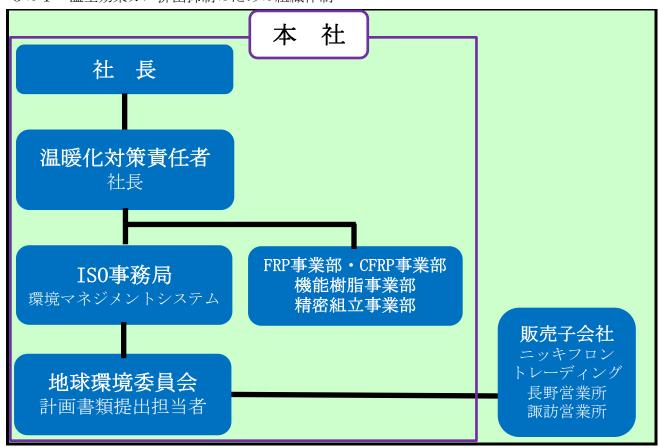
1 事業者等の	概要							
氏名又は名称		NiKKi Fron 株式会社						
代表者名	氏	名		春日 孝之		役職名	代表取約	帝役社長
主たる事務所 の所在地				長	野市大学	字穂保409-	-2	
主たる事業	大分	分類				E 製造業		
の分類	中分	分類		18 プラ	スチック	製品製造	業(別掲を除く)	
主たる事業の概要	工業	業用プラスチック製品加工業						
		条例	第12条第	項第1号及び条	列施行規	則第4条第	52項第1号に該当で	する事業者
制度に該当する		条例	第12条第	項第1号及び条例	列施行規	.則第4条第	第2項第2号に該当で	する事業者
要件		条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<	上記以外(任意提出)の事業者						
		基準	生年度実績	最終年度の目標	第一年	E度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネル ギー使用量	k1		1, 150. 57	1, 144. 00		1, 126. 84		
エネルキー 一起源二酸 化炭素排出量	t- CO <sub>2</sub>		2, 085. 75	2, 073. 00		2, 038. 62		
その他ガス 排出量合計	t- CO <sub>2</sub>							
自動車の台数	台		13			13		
自動車からの 排気ガス合計	t- CO <sub>2</sub>							
2 基準年度、	計画	期間	及び報告対	付象年度				
基準年度		2021	年度	計画期間	引 :	2022 年	度~ 2022 年	度
報告対象 年度		2022	年度					_ <del></del>
3 計画書(報・	告書	) の	公表方法等	<u> </u>				
☑ ホームペー	-ジ							

>	ホームページ	
	印刷物の閲覧	http://www.nikkifron.com/
	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

社内の地球環境委員会にて、エネルギー削減、CO2削減、産業廃棄物削減の目標を定め、進捗管理する。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

会議名称:地球環境委員会

開催頻度:1回/月

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

6の1	上个,	ルキ	一起源二酸化炭素	系の排出抑制に	-徐る目	憬及い美領			
基 準	年 月	芝	基準排出量	2, 085. 75	t-CO <sub>2</sub>	生産金額	55. 00	単位	億円
2021	年度		調整後排出量	2, 085. 75	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	37. 92	t-CO <sub>2</sub> /	億円
目標	年 厚	芝	目標排出量	2, 073. 00	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	37. 69	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2022	年度		目標削減率	0. 61	%	目標削減率	0.61	%	
目標設関する		品		で、設備更新で	でco2削	器・コンプレッ 減はほぼ無い為、 化を進める。			
第一组	生産		排出量	2, 038. 62	t-CO <sub>2</sub>	生産金額	65. 00	単位	億円
	十戌		削減率	2. 25	%	原単位	31. 36	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2022	年度		調整後排出量	2, 038. 62	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	17. 29	%	
2022	干及		削減率	2. 25	%				
排出量 増減5		・ ・ め	事務所等直管蛍 コンプレッサ運 、3台をローテ	光灯127台LED(  用見直し[3台 ンションしてレ	ム:▲8· のコン いる。但	3更新:▲9t-C02 t-C02 プレッサを通常 2 私速機 1 台、インル 芝互運転とした]:	バータ機2台		
第二年	生産		排出量		t-CO <sub>2</sub>	生産金額		単位	
37—	T/X		削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
_	年度		調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	十尺		削減率		%				
排出量 増減5									
第三年	生産		排出量		t-CO <sub>2</sub>	生産金額		単位	
カー・	丁/又		削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
_	年度		調整後排出量		t-C02	原単位削減率		%	
	十戊		削減率		%				
目標の意況及び払の増減	非出量								

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

		温室効果ガスの排出抑制に係る目 	
基 準 年 度	基準排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
2021 年度	調整後排出量	t-CO <sub>2</sub> 基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度	目標排出量	t-CO <sub>2</sub> 目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
另一十 <u></u> 皮	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
2022 年度	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
70-172	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
一 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
\(\frac{1}{\sqrt{2}}\)	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第三年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
<b>勿二十</b> 及	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
一 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
十反	削減率	%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

]単の使用に伴り_	_酸化灰素の排出抑制に係る	目標及び美績	
基準排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
į.	-	基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
度 目標排出量	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標削減率	%	目標削減率	%
排出量	+-0		単位
7/141		原単位	t-CO <sub>2</sub> /
削減率	%	原単位削減率	%
排出書	+-0		単位
野山里		原単位	t-CO <sub>2</sub> /
削減率	%	原単位削減率	%
排出量	+		単位
沙山里		原単位	t-CO <sub>2</sub> /
削減率	%	原単位削減率	%
<b>大</b>			
	度	度     基準排出量     t-CO2       度     目標排出量     t-CO2       排出量     t-CO2       計加減率     %	基準排出量

### 7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度 実施予	定第	一年度	第二年度	第三年度	備考
$I \sim II$	I -1	燃料使用量等の 定期的な把握						
1 11	I -2	エコドライブの 励行						
Ш	∭-1	次世代自動車の 導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の 導入						

#### 様式1号 (総括票)

### 8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

		.八 区分 対策内容		i	計画	状況		
番号	区分	番号	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )	
1	エネ起	350699	穂保第3受変電所変圧器更新 (3000KVA×2台)	2022	9	2022	9	
2	エネ起	380752	事務所等直管型蛍光灯LED化(128台)	2022	3	2022	8	
3	エネ起	360751	コンプレッサー吐出量最適化 (22KW×3台)	2022	1	2022	6	
4	エネ起	330201	空調温度の最適化(14KW×9台)	2022	0			
5								
6								
7								
8								
9								
10								

# 9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
(原油換算エネルギー使用量)	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500kl未満	3	2, 085. 75	3	2, 038. 62				
合計	3	2, 085. 75	3	2, 038. 62				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績  $(t-CO_2)$ 

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
$\mathrm{CH}_4$				
${ m N_2O}$				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
${ m NF}_3$				
合計	0	0	0	0

### 12 次世代車使用台数等の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車	4	4		
その他 (ハイブリッド等)	3	3		
合計	7	7	0	0
自動車総数	13	13		
次世代車導入割合	53.8	53.8		

## 13 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関 の利用促進	特になし
自 転 車の利用促進	特になし
来 客 者 の 交 通 対 策	特になし
物流の合理化	特になし

### 14 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細				
		実施内容	実施年度			
<b>✓</b>	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している	2019年			
7	環境マネジメント システム	環境マネジメントシステムを導入している	2000年			
		名称 IS014001				
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している				
	グリーンボンド	グリーンボンドを発行している				
	ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している				
	SBT	SBT を策定済、またはコミットしている				
	RE100	□ RE100にコミットしている				
		□ 再エネ100宣言RE Action へ参加している				
	その他					

1 5	自由記載欄			